

事前課題 ガイダンス

1 事前課題について

令和6年9月中に県が指定した視聴期間中のeラーニングによる相談支援の基本講義をふまえ、演習1日目までに個別に学習していただきます。演習では事前課題をもとにグループ演習を進めていきます。

2 方法・留意事項について

- ・課題を作成するにあたっては、「障害者相談支援従事者研修テキスト 現任研修編」を熟読ください。事前課題の記載方法はP.9～18を参考にしてください。
- ・事例の選定にあたっては、困難ケースではなく、日頃からよく関わっている事例を選択してください。
- ・受講者各自が関わっている障害児者1名を選定し、選定した対象者の了解を得た上でお願いします。
- ・対象者のプライバシーの保護に十分留意ください。
(例：本人、家族、関係機関等はイニシャルで記載するなど)
- ・現在、相談支援事業所等で相談支援専門員として従事していないために、自身が関わる障害児者の対象者を選定できない場合は、同一法人の計画相談支援事業所等の相談支援専門員と相談のうえ選定してください。

3 対象者との関わりにより作成、提出する書類

- (1) 実践報告書(書式1-①)
 - (2) 実践報告書(書式1-②) [エコマップ]
実践報告書(書式1-②) [関係性]
 - (3) 地域変革のためのヒアリングシート(書式2)
 - (4) ストレングス・アセスメント票(書式3)
- ※様式は富山県ホームページに掲載します。

4 課題の提出について

事前提出日

- (1) 提出期限 令和6年9月30日(月) [必着] 郵送にて提出ください
- (2) 提出部数 上記(1)～(4)の各書式 6部
(1)～(4)を印刷のうえ、(1)(2)(3)(4)の順に組んだものをホッチキス止め(左上)にしてください。
※提出されない場合には、以後の受講はできませんのでご注意ください。

(3) 提出先

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7
富山県厚生部障害福祉課自立支援係

※封筒の表には、「相談支援従事者現任研修 事前課題在中」と朱書してください。

さい。

※提出は、受講者ごとにお願ひします。

演習1日目（令和6年10月17日（木））に持参する部数

- 実践報告書（書式1-①）を、グループ人数分5部（又は4部）、各自の手持用1部
 - 地域変革のためのヒアリングシート（書式2）については、各自の手持用1部
- ※課題書式ごとに、必ず、必要部数をコピーし持参してください。